

第4次

小値賀町総合計画

後期基本計画



美しい海のまち

活き活きとした産業のまち

ふれあいとやすらぎのまち



●編集・発行

長崎県小値賀町

●お問合せ先

小値賀町総務課企画振興班企画係

TEL 0959-56-3111 FAX 0959-56-4185



総合計画後期基本計画の策定について

小値賀町では、第4次小値賀町総合計画（計画期間：平成26年度～令和5年度）を策定し、そのまちづくりの将来像である“美しい海のまち 生き生きとした産業のまち ふれあいとやすらぎのまち”を基本理念とした行政運営を行っています。

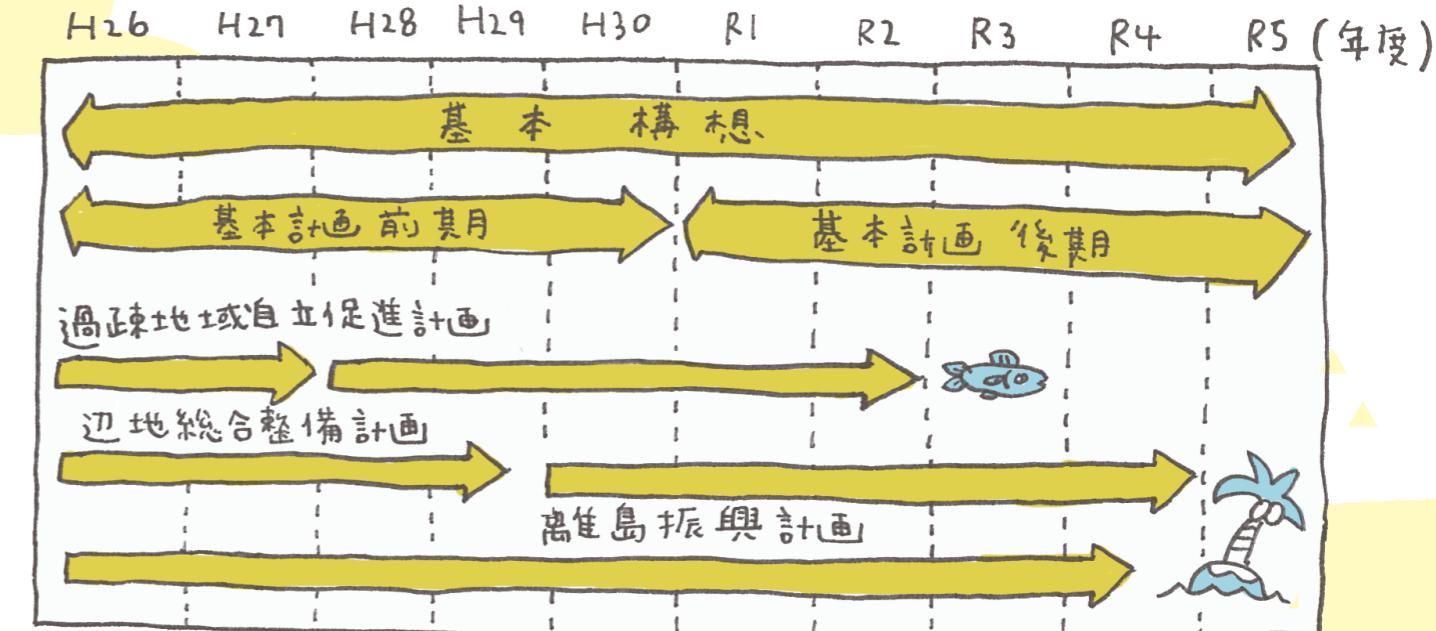
その実現に向けては、中期5年を目途に想定される時代の潮流、それをとらえた政策展開を図るために前期基本計画（平成26年度～平成30年度）を策定し、各種施策や事業を展開してきたところです。

少子高齢化、過疎化が進む中で、小値賀町のまちづくりはますます厳しさを増していくことが予想されるため、町民一人ひとりが誇りと希望をもてるまちづくりを進めていく必要があります。こうした本町の潮流を踏まえつつ、今後の新しいまちづくりの具体的な方向性を示すものとして、後期基本計画（令和元年度～令和5年度）を策定します。



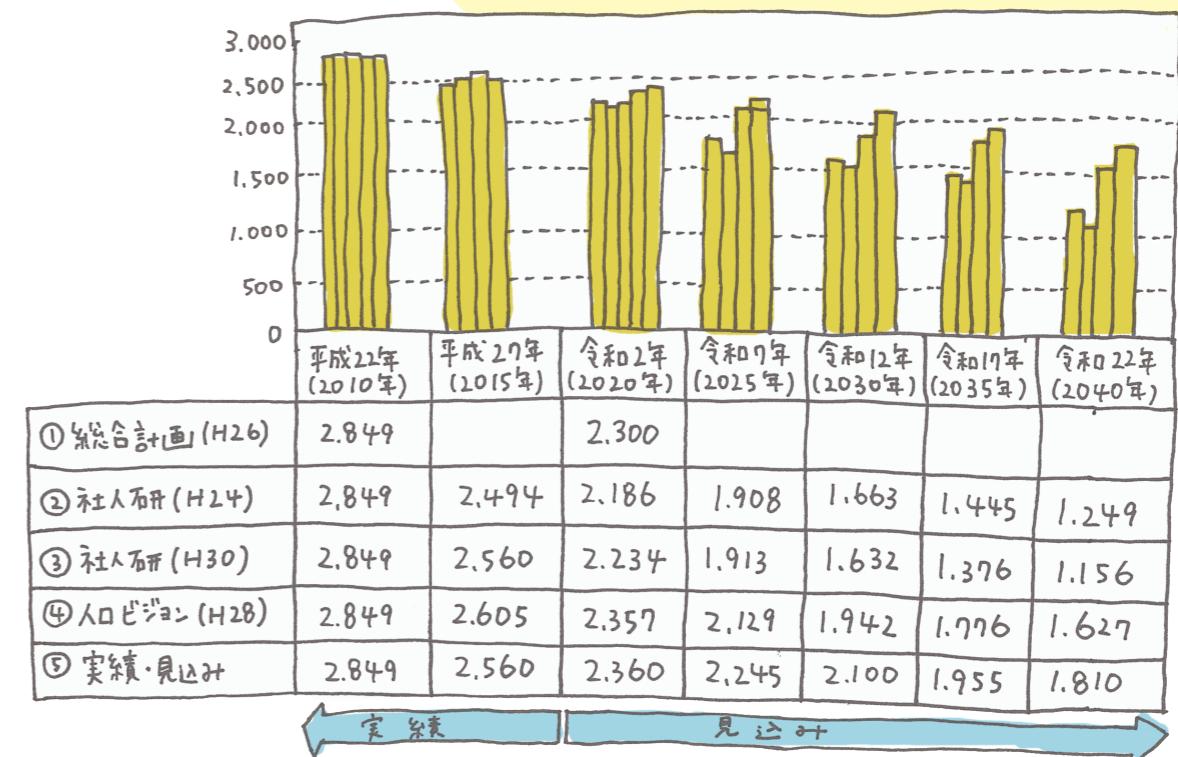
計画の期間

後期基本計画の計画期間は、令和元年度から、令和5年度までの5年間とします。



人口の見通し

地域産業の活性化や雇用創出、子育て支援等による自然増への転換、地域の魅力発信や若い世代のUターン等による社会増への転換を実現することにより、人口減少に歯止めをかけることを目指します。



- 生活環境 -

住み良いまちづくり
のための取り組み

安全で快適な住環境の提供

住宅の整備、計画的な維持補修、公営住宅管理制度研究等

定住促進のための住環境整備

国庫補助金活用による空き家改修等を実施し空き家の利活用を推進、UIターン者用の新築住宅整備を検討

防犯体制の充実

地域安全活動の推進、街路灯の増設、防犯カメラの設置について関係機関と協議

ごみの適正処理と施設整備

ごみ処理の広域化に向けた連携協議の継続及び施設整備、焼却場延命化の検討

空き家の適正管理と利活用

空き家等対策計画を策定、廃材処理費用の負担軽減策の検討、空き家改修等の補助

災害に強いまちづくり

ハザードマップ作成、防災手帳配布、防災訓練実施、災害時要援護者避難支援体制の充実
防災メール環境の整備・住民への活用の周知、地域防災計画の適宜見直し、備蓄計画作成

ごみの減量化と資源化の推進

廃棄物の発生を抑制、環境美化活動に努めごみのない美しい町づくりを推進、食品ロス削減の推進、ごみ袋の有料化の検討

し尿・生活排水処理

し尿を下水処理場へ投入するための施設整備

消防体制の充実

団員の確保と消防組織の強化、消防施設等の計画的な整備、地区住民に対する初期消火訓練の実施と防火意識の啓発、地区内消防施設の充実、広域消防との連携充実

海岸漂着ごみ対策の推進

長崎県海岸漂着物等地域対策推進事業の継続、プラスチック等人工物ごみ対策の研究

下水道への接続率の向上

工事資金の融資斡旋及び利子補給制度の継続、下水道の未整備区域における合併浄化槽設置の推進

交通安全の推進

子どもと高齢者の交通事故防止対策、全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底、飲酒運転の根絶、自転車通行帯の整備について研究

下水道施設の老朽化対策

長寿命化計画に基づいた施設や設備の更新・補修、各処理施設の統合の検討

道路施設の維持管理

高齢者や子どもたちが安全・安心に利用できる道路環境の整備、景観に配慮した道路整備

航路の充実

航路の充実

佐世保港のバリアフリー化にむけて協議、佐世保・上五島・宇久航路を利便性のある時間帯に運航できるよう関係機関と協議、貨物船の航路改善について関係機関と協議

航空路の確保

県と連携し新たな航空路の確保に努め交流人口を拡大、定期便の運航・誘致、救急体制の確保

航路の維持と利用率の向上

陸上公共交通の維持

公共交通空白地有償運送事業の充実、バスの利活用、民間タクシーやデマンドバス※の可能性について検討
※[デマンドバス] 利用者の要求に対応して動く形態のバス

安心して飲める水道水の安定供給

小値賀地区と大島地区の簡易水道統合、長寿命化計画に基づいた施設や設備の更新・補修

景観の維持・改善

本町独自の豊かな景観の維持、園地等の維持管理に努め町内外者における自然景観への満足度を向上、町内ボランティア団体との情報共有

情報化社会の構築

全ての町民が情報通信基盤の恩恵を安定して受けられるような環境を整備、光通信ケーブルを活用した企業等誘致のための計画・実施

下水道施設の老朽化対策

長寿命化計画に基づいた施設や設備の更新・補修、各処理施設の統合の検討

道路施設の維持管理

高齢者や子どもたちが安全・安心に利用できる道路環境の整備、景観に配慮した道路整備

航路の維持と利用率の向上

利用者のニーズに応じたダイヤの編成、町営船さいかいの更新に向けた調査の実施

健康で明るいまちづくり のための取り組み



子育て支援の充実

保育士の確保、子ども連れ UI ターン者歓迎事業実施、総合児童公園の整備について検討、こども園以外の保育施設の設置について検討、若者や女性の意見を取り入れた施策の展開



高齢者福祉の充実

第8次老人福祉計画・介護保険事業計画の策定、生きがい就労及び通いの場の整備、認知症早期診断等の体制づくり、見守り支援システムの整備、買物弱者支援、シルバー人材センターの整備

障害者福祉の充実

精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築、乳幼児から学校卒業まで一貫した効果的な支援を身近な場所で提供する体制の確保

生活安定と自立支援

民生委員等との連携による生活困窮者の早期把握、生活保護受給者・生活困窮者に対する金銭管理支援事業の実施



食育の推進

「ふるさとの味・かーちゃんの味」つたえよー会及び食生活改善推進員相互の連携強化、児童・生徒期における食の実態を把握し「健康おぢか21」の計画策定に活用

むし歯有病率の減少

歯科予防には習慣づけ・意識改革が重要なため、乳幼児及び保護者を対象とした虫歯予防教室や、こども園～中学校までを対象としたフッ化物洗口事業の継続実施

地域医療の充実

医師・看護師等の医療スタッフの確保、新診療所の建設、専門医外来の維持及び新規外来の検討、地域包括ケアシステムの充実と連携強化

家庭や地域、学校と連携した幼児教育の充実

子ども子育て支援の更なる充実を目指し、こども園と家庭、地域、学校が連携した幼児教育の展開

医療費の適正化

健診受診者の受診歴等分析を行い受診勧奨事業を実施、医療費等分析結果をもとに、地域の実情に応じた保健事業「第2期データヘルス計画」の策定及び事業実施、がん検診の充実、積極的なジェネリック医薬品の活用を推進

母子保健の充実

こども園に入園していない子を持つ親に対するサポート体制の整備、障害を持つ子の受けられるサービスの充実、既存事業の継続実施及び妊活支援補助の検討

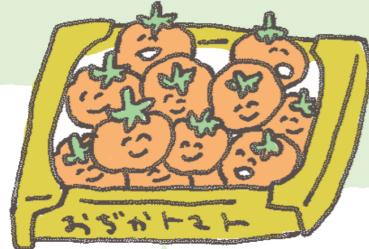


分野

3-1

一産業一

活気と希望のまちづくり のための取り組み



肉用牛の経営安定対策

担い手確保育成対策、経営基盤強化支援「繁殖雌牛の導入支援」「牛舎等の整備支援」「農業経営研修の支援」、自給飼料の生産・省力化・低コスト化の支援「飼料生産体制の強化支援」「ICTを活用したスマート放牧の普及支援」

有害鳥獣被害防止対策

イノシシに関する防護・棲み分け・捕獲対策、カラスに関する対策

環境保全型農業の推進

水稻栽培、園芸品目への堆肥の活用推進
堆肥活用の展示圃場の設置等

森林（松林）の保護対策

松くい虫被害木の伐倒処理と空中散布・地上散布・樹幹注入の継続、松林の守るべき区域と整理すべき区域の仕分け、抵抗性マツの植林と樹種転換、町ぐるみでの森林保全活動の推進、伐倒木の活用の研究

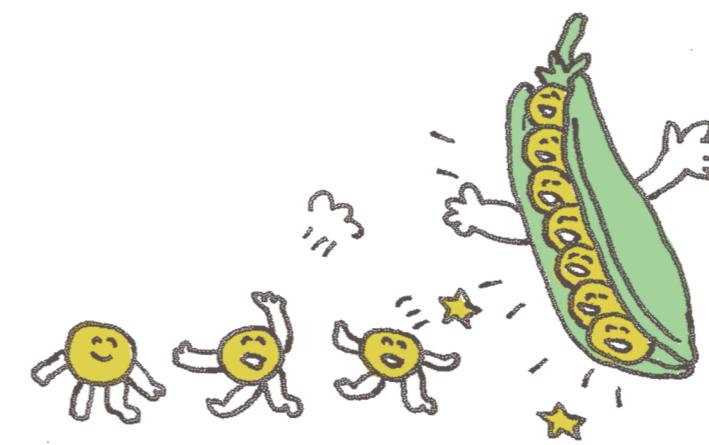


施設園芸を基礎とした 経営安定対策

担い手確保育成対策、経営基盤強化支援、農業所得向上対策、本土農家との格差是正対策

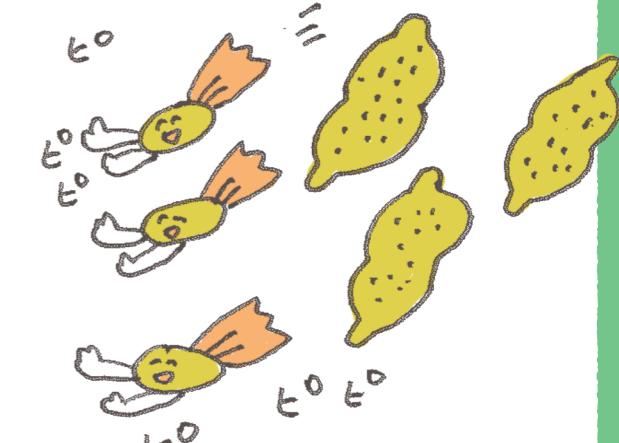
耕作放棄地の活用

整備する農地及び耕作者・作付作物の選定推進、日本型直接支払制度の次期対策への取り組み推進、守るべき農地の明確化・非農地判断の実施等、担い手への農地集積・集約の推進



農業後継者対策及び 新規就農者支援

担い手確保育成対策、新規就農者への支援



活気と希望のまちづくり のための取り組み

漁業所得の向上 (一人当たりの所得向上)

漁協自営定置事業の整備支援・出荷調整及び観光定置網の推進、観光ダイビング事業の導入、新規漁法の導入及び海藻養殖の促進、機関換装・オーバーホールにかかる支援、海上輸送コストの支援、燃油高騰に対する支援、産地直送取引の推進、鮮魚・活魚の輸送体制の見直しの検討、経営改善計画の作成にあたる指導



特産品の開発と雇用の創出

特産品の販路拡大・付加価値向上の推進、未利用・低利用・規格外品の活用推進、新規特産品の試験栽培及び新商品開発、新規創業・事業拡大・事業承継への支援

藻場の再生

漁業者、ボランティアによる植食性魚類及び植食性動物の駆除と活用の推進、母藻の採取及び投入、海藻の種苗生産、研究機関等と連携した各種調査の継続、漁港を活用した海藻の育成・管理と海藻養殖実証試験の推進、環境保全ダイビングプログラムの開発

漁業後継者対策及び 新規就業者支援

就業者フェアへの出展、ホームページ等を活用した情報発信、研修制度の充実、就業後の漁船取得や運転資金等の支援の充実

地元商店の利用促進

物産イベント等による地産地消の促進、キャッシュレスの普及推進、特色ある商品の品揃えときめ細やかなサービス提供等による商店街機能の強化

漁業資源の活用

新たな水産加工品の開発、未利用・低利用の水産物を活用した商品開発、水産加工商品の販路の確保・拡大、料理コンテストによる飲食店メニューの開発、水産加工業の創業希望者支援、水産加工における中核的人材の確保・育成

商工業後継者対策及び 新規起業者支援

担い手育成基金の活用促進、商工会と連携した事業者に対する各種研修への参加促進、転廻業者との人材や技術を含めたマッチング支援、創業者支援制度の充実、一人事業所への支援の検討

観光客延数の増加

民泊実施者と地域人材を結びつけた受け入れ体制の再構築、町民1人1人が町内ガイド可能なマニュアルの作成、小値賀島内の地域資源を活用した各種体験プログラムの造成、園地・施設等の管理体制の見直し・強化、野崎島環境保全活動の推進及び維持管理と費用負担の在り方検討、教育旅行や個人旅行の新規顧客開拓、インバウンド受け入れ体制の整備、観光振興基本方針の策定と各種事業の体系化

漁港施設整備

浮き桟橋等の機能保全工事、車止め設置、漁港漁場整備法に基づく廃船等放置物対策の強化

自然エネルギーの活用

小値賀町の資源を活かした再生可能エネルギーの活用を研究、電気自動車等新たな再生可能エネルギー利用に対する支援、小中学校の新校舎及び役場において太陽光発電の実証実験を継続



豊かな教育と文化のまちづくり のための取り組み

確かな学力の育成

きめ細かな指導の充実、学力向上のための実践研究、国や県の学習学力調査の結果を踏まえた検証改善の取り組み



豊かな心の育成

我が国の伝統や文化に関する学習の充実、郷土に関する学習の充実、ふるさとの資源を活用し地域ぐるみの教育活動を推進

健やかな体の育成

地域と連携した学校における教育の推進、安全・安心な学校給食の実施、地場産物の活用の推進、体力テスト県平均レベル以上への取り組み、週2日以上の休養日の完全実施等部活動ガイドラインの順守

小中高一貫教育の充実と幼小中高教育の連携

地域と施設の特性を活かして小学校と中学校の連携と機能を向上させるための義務教育学校の研究・分析、幼小中高一貫教育の実現に向けての検討・協議



教育環境の整備

離島留学制度の構築と実践、指導主事配置の検討、教職員住宅の更新、北松西高校の魅力化推進、デジタル教科書等のICT化の推進

生涯学習活動の充実

自主生涯活動団体への支援と指導、社会教育分野での人的資源の確保及び社会教育の活性化、町内文化サークル活動の支援、小値賀町文化連盟の支援、地区住民センター等の整備支援、町立図書館の充実

おぢかっ子の健全育成

「おぢかっ子」の定義の明確化、地域と連携した青少年の健全育成活動の充実、体験活動の推進、家庭教育支援の推進

生涯学習活動による高齢者の生きがいづくり

高齢者の生きがいづくりの推進、「声掛け・声聞き運動」の推進、高齢者が自ら参画する環境づくりの推進、健康寿命延伸の軽スポーツの普及、コミュニティ・スクールへの参画、子どもの体験活動への参加支援

拠点施設を活用した社会体育活動の推進と普及

総合運動公園の再整備、生涯スポーツ団体の育成、高齢者の健康維持のための軽スポーツの指導普及、総合型地域スポーツクラブ「おぢかスポーツクラブ」の加入促進、小・中・高校の部活動等と「おぢかスポーツクラブ」との連携強化、指導者育成のため講習会等の開催、町内外への広報活動を行い、合宿等による若者交流センター利用の促進

世界文化遺産の保存・活用

包括的保存管理計画に沿った資産の適切な保存・管理、モニタリングの指標の策定と経過観察調査、「野崎島の集落跡」を活かしたふるさと教育

文化財及び重要文化的景観の保存・活用

町内文化財の整備計画策定、歴史民俗資料館の改修計画の策定と収蔵庫の整備、『小値賀諸島の文化的景観 整備活用計画』の更新

芸能と民俗行事の保存・伝承

伝統芸能・民俗行事の保存・伝承、無形文化財や民俗文化財の調査・研究と文化財指定化の推進、郷土誌（第3次）の編纂



持続可能なまちづくり のための取り組み

協働のまちづくり

まちづくり意見交換会を開催、
町民主体のまちづくりを推進、
おぢか新聞・ホームページなど
の充実

男女共同参画のまちづくり

啓発のためのセミナー等を実施し、男女共同参画について住民の意識を向上、
女性委員ゼロの委員会等の解消

まちづくりの人材の育成

町内外における先進地視察や異業種間交流など人材育成の環境を整備、町内の法人等新規設立における支援、学生発案のまちづくりへの取り組みを町政へ積極的に反映

質の高い行政運営

職員の確保や育成だけでなく職員が持てる能力を発揮し、協力しながら目標に向かって進む組織体制の構築、再任用制度を利用しながら、優秀な人材を確保するため、採用年齢の引き上げ等を検討、行政計画等の情報公開、職員スキルアップのため民間研修等を実施するほか、ワークシェアリングの導入を検討

健全な財政運営の推進

個別施設計画を策定し、公共施設総合管理計画の基、維持管理費の平準化

